



Okayama Hakuaiikai

岡山博愛会だより

岡山博愛会ホームページ

<http://www.okayama-hakuaiikai.or.jp/>

2019年1月発行



冬号



2 誕生！在宅総合支援センター アリス

3 岡山市初の「介護医療院」

4 新任医師紹介

5 薬剤部より インフルエンザ シーズン到来？
医事課より 高額療養費について

6 部署紹介 リハビリテーション科

7 イベント紹介

■ 6時間リレーマラソン
■ キャンドルナイト

8 特別養護老人ホーム

■ 敬老の日のお祝い
岡山博愛会保育園
■ 毎年恒例！芋ほり

誕生！ 在宅総合支援センター アリス

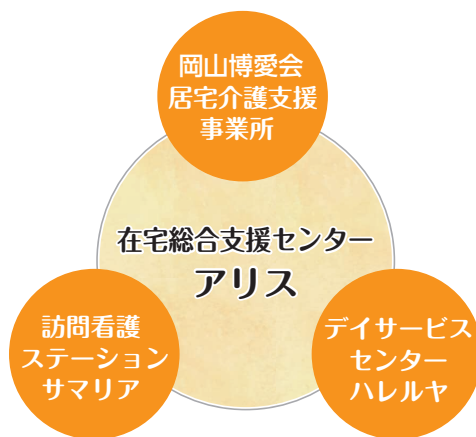
『在宅総合支援センター アリスとは』

介護 / 福祉・在宅医療の拠点となる「居宅介護支援事業所」「訪問看護ステーション」「デイサービスセンター」に加え、地域住民の方が集まり交流ができる地域交流スペースを設備しています。

また、日常生活に必要不可欠な日用品・食料品を扱う売店、配食サービス、介護用品レンタル事業も行います。



〒703-8296 岡山市中区さくら住座 10 - 1



岡山博愛会居宅介護支援事業所

相談・介護保険申請や認定調査、ケアプラン作成等に対応し、利用者様の自立支援や介護状態の維持・改善のために、利用者様に寄り添えるよう最善を尽くしていきます。

◆Tel086-270-4001



訪問看護ステーション サマリア

信頼され喜んでいただける訪問看護を目指して「安心と安全」「愛と明るさ」をモットーに努めています。経験豊富なスタッフに恵まれ質の高い訪問看護を提供できるように心がけています。

◆Tel086-270-5665



デイサービスセンター ハレルヤ

定員10名から地域密着型通所介護より定員30名の通所介護へと生まれ変わりました。介護職員・看護職員・機能訓練指導員が加わり、今まで以上に利用者様に満足していただける事業所を目指します。

◆Tel086-272-1337

岡山市 初の

介護医療院



9月1日介護医療院みくにに除幕式の様子

介護医療院 みくに

平成30年9月1日に、介護老人保健施設「みくに」から、介護医療院 みくにへ転換しました。みくには、明るく家庭的な雰囲気をつくり、入所者様の人格を尊重し、看護、医学的管理下での介護、機能訓練等、日常生活上のお世話をいたします。季節行事や行事食、レクリエーションも積極的に行っています。



介護医療院とは

介護医療院とは、要介護者であって、主として長期にわたり療養が必要である者に対し、施設サービス計画に基づいて、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護及び機能訓練その他必要な医療並びに日常生活上の世話を行うことを目的とする施設。

(参照：厚生労働省 HP)

施設概要

- ・形態：全室個室、ユニットケア（6ユニット）
- ・入所定員：63名
- ・併設医療機関：岡山博愛会病院

入所対象者

- ・介護保険の要介護認定で、要介護1～5に認定されている方
- ・長期に渡り療養や機能訓練が必要な方
- ・歩行、食事、入浴、排泄、衣服の着脱等が困難で生活機能訓練が必要な方

(お問合せ先)

介護医療院 みくに

Tel.086-274-3920 fax086-274-3921

新任医師紹介

Kounosuke Marui

まるい こうのすけ
医師 丸井 幸之助



2018年4月1日より岡山博愛会病院内科で常勤医として診療させていただいております。専門は糖尿病、脂質異常症、高血圧、動脈硬化、メタボリックシンドロームといった生活習慣病全般です。メタボリックドミノの最終形態である心筋梗塞・脳梗塞・慢性腎疾患はもちろんのこと、最近では認知症やがんなども含まれると考えられており、こういった疾患の一次予防・二次予防に取り組んでおります。厚労省も重点を置いて患者さんの減少を目指しておりますが、それでもなお、年々患者さんが増加しており、こういったものを予防して、単なる平均寿命ではなく、患者様の健康寿命を延ばすことができれば幸いかと考えております。是非ともよろしくご願ひ致します。



Kanho Rai

らい かんほ
医師 頼 冠甫

この度、2018年9月1日付で岡山博愛会病院に着任いたしました頼冠甫と申します。2003年に筑波大学を卒業後、筑波大学消化器内科に入局し、消化管、肝胆膵疾患を中心に、日常診療から専門診療まで幅広い分野に携わってまいりました。消化器疾患は日常診療にてもっとも頻繁に遭遇する疾患のひとつであり、また、発展の目覚ましい領域のひとつでもあると思います。難治であった疾患が、根治できるようになり、コントロールしていけるようになってきています。一方、そのことで長期の治療が必要な方も増えてきているかと思ひます。岡山博愛会病院では、慢性期の患者さんが多い病院ですが、急性期治療が終わった後のフォローや治療継続でお困りのことがあれば、ぜひ相談いただければと思ひます。

常に学びの中に在るといふ精神を忘れず、皆様のお役に立てますよう邁進していく所存ですので、今後ともよろしくご願ひ申し上げます。

インフルエンザ シーズン到来？



インフルエンザはこれからのシーズンがピークです。乳幼児と高齢者は感染しやすく、特に高齢者は重症化すれば命が脅かされるケースもあり、インフルエンザによる死亡者の大半は高齢者です。感染経路は感染者のクシャミや咳から放出されたウイルスを口や鼻から吸い込んだり、感染者が手で触れた物を触って自分の手や口に触れたりすることで感染していきます。

感染の予防には、①シーズン前のワクチン接種 ②不織布マスクの使用・手洗いの徹底 ③健康管理をして体調を整え免疫力を高める ④50～60%の湿度を保つなどの対策が必要です。もし感染発症してしまった場合は早めの受診をお勧めします。現在では内服薬、吸入薬、点滴薬があり早期の治療開始で高い効果が期待できます。

《インフルエンザ予防接種のお知らせ》

- ◆受付時間 月～金 午後 1:00～4:00
- ※平日午前・土日祝の接種は、行っておりません。
- ◆料金 3,500 円（1 回） ◆対象者 小学生以上



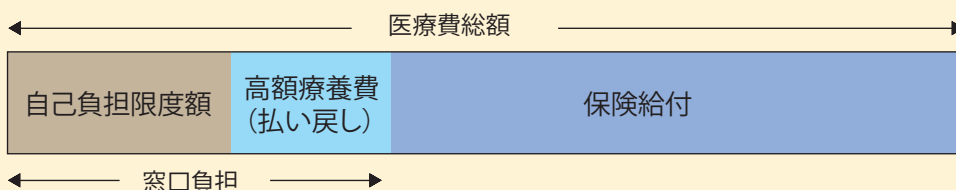
高額療養費について

高額療養費制度をご存知ですか？

高額療養費制度とは、1 ヶ月（月の初めから終わりまで）に医療機関で支払った医療費が自己負担限度額を超えた場合、申請することによりその超えた金額の払い戻しを受けられる制度です。

通常は申請後 3～4 ヶ月かかりますが、事前にご加入の保険者に申請して「限度額適用認定証」等を医療機関に提示することにより、自己負担限度額までの支払いですむようになります。

※自己負担限度額は年齢や所得によって異なります。※入院中の食事や差額ベット代等は含みません。



詳しくは、受付におたずね下さい。

部署 紹介

リハビリテーション科

Rehabilitation section



理学療法士



作業療法士



言語聴覚士



歯科衛生士



岡山博愛会病院は、2017年秋より地域包括ケア病棟開設に伴い、リハビリテーション科強化のために専門職の大幅な増員を行いました。

理学療法士（9名）・作業療法士（4名）・言語聴覚士（3名）・歯科衛生士（3名）・リハビリテーション助手（1名）の総勢20名（平成30年10月現在）でリハビリ業務にあたっています。

当院は、以前の慢性期への対応に加え、在宅復帰に向けた集中的なリハビリテーションを行うことのできる病院へと移り変わってきています。患者様が安心して自宅へ帰れる。または、安心して施設に入所できるように身体機能面だけでなく、自宅で生活できる能力・自宅の環境整備、ご家族への支援等を含めたリハビリテーションを提供しています。

部署の歴史としてはまだ浅く、平均年齢も若い部署でありますので、一人ひとりのスキルアップ・新人教育体制の充実を目標にしています。

イベント紹介

Event



「6時間リレーマラソン」



10月14日(日)「トマト銀行6時間リレーマラソン」に参加しました。今回で2回目の出場となります。昨年はあいにくの雨でしたが、今年は天候にも恵まれて、絶好のリレー日和でした。けが人もなく6時間完走することができ、結果は周回数50周。走行距離65.235kmでした。新たに新卒の方たちもメンバーに加わり、職種の垣根を越え、和気あいあいとリレーを楽しむことができました。



「キャンドルナイト」



8月7日(火)当院正面玄関前にて、キャンドルナイトを行いました。毎年恒例のイベントです。職員にビンの回収の協力を呼びかけ、約1,100個のキャンドルに火を灯すことができました。

「がんばろう 岡山♡1891」

みなさま、ご来場、ご協力ありがとうございました！



特別養護老人ホーム

アダムスホーム

「敬老の日のお祝い」



特別養護老人ホーム アダムスホームは創立48年目を迎え、「喜ぶものとともに喜び、泣くものとともに泣きなさい。」の理念のもと、入居者様お一人おひとりの生活を支えるお手伝いをさせていただいています。

9月17日には、敬老の日のお祝いをホームで行いました。ご長寿の方を入居者様、ご家族様、職員で

お祝いし、その後、ご家族と昼食会をされました。ホームで作られた食事を囲み、「久しぶりに父といっしょに食事をしました。」「楽しい時間を過ごせました。」等の声も聞かれ、入居者様の嬉しそうな笑顔が多く見られた一日となりました。

社会福祉法人

岡山博愛会保育園

「毎年恒例! 芋ほり」



10月26日(金) 青空の下、野菜切りのできる5歳児を中心に、2歳児クラスまでがお手伝いをして、きのこカレー作りをしました。カレーの味は格別で、あちらこちらで『おかわり〜』の音が響いていました。



社会福祉法人 岡山博愛会 岡山博愛会病院

〒702-8005 岡山市中区江崎 456-2
TEL(086)274-8101 FAX(086)274-8005
入退院サポートセンター
TEL(086)274-8009 FAX(086)274-8109
岡山博愛会ホームページ
<http://www.okayama-hakuikai.or.jp/>

アクセス

バス ● 岡電バス：岡山ふれあいセンター行き・新岡山港行き・新岡山港入口行き
「博愛会病院前」下車 岡山駅より約25分
お車 ● 2号線倉田交差点から新岡山港方面へ約1.2km



企画・編集 岡山博愛会広報委員